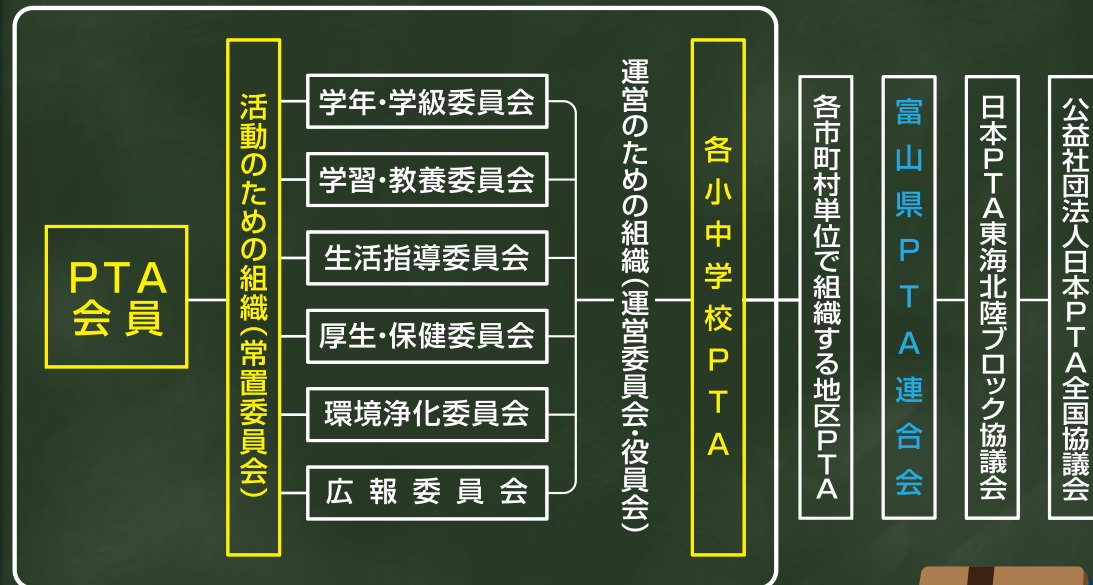


PTAってなあに？



PTA組織と委員会活動



PTAのはじまり

PTAは、昭和20年に当時の文部省が発表した「新年に当時の文部省が発表した「新 日本建設の教育方針」から歴史が始まります。昭和22年には「父母と教師の会 ー教育民主化のために」と題する手引き書が作成され、PTAの趣旨として「子どもたちが正しく健やかに育っていくには、家庭と学校と社会とが、その教育責任を分け合い、力を合わせて子どもたちの幸せに努力していくことが大切である」と謳われています。このことを背景として、昭和23年に 日本PTAが創立されました。

富山県PTA連合会は、昭和25年11月7日に 富山県PTA連絡協議会として創立され、昭和60年に現在の名称に改められました。

富山県PTA連合会

〒930-0096 富山市舟橋北町7番1号 富山県教育文化会館内
TEL (076) 441-8635 (代) 内線440 / (076) 444-9482 (直通)
FAX (076) 444-9481
H P <http://www.toyamaken-pta.gr.jp/>
E-mail toyamaken-pta@chorus.ocn.ne.jp



ぱっと活動！

たのしく！

あかるく！



子どもは、家庭で育て、学校で鍛え、地域で磨く！

PTAって 何をするの？



子どもたちすべてが幸せな日々が送れるよう、保護者と先生が協力して家庭教育・学校教育・地域教育を推進し、子どもたちの健全育成と教育の進展を図ることを目的とした任意の団体です。

PTA活動は各学校によって様々ですが、バザーや資源回収、あいさつ運動、広報紙発行、教育講演などアイデアを出し合いながら取り組んでいます。また、各種研修会に参加する機会もあり、生活環境や教育環境の改善、学びの支援、参加者自身の成長などについてヒントを得ることもできます。

PTAって必要ですか？

PTA活動を通して教育環境を整備する、子育ての悩みを解決するなど、子どもたちや家庭、学校、地域を取り巻く状況や情報を共有し、当事者同士が連携・協力することができます。

また、子どもたちの教育の原点は、家庭にあるといわれています。様々な機会をとらえ、家庭のあり方や役割などについて保護者自身も学習し、子どもたちとのコミュニケーションを深め、家庭における教育力の向上を目指しましょう。

会員の皆さんの 協力が必要です！



どのように 運営されているの？



PTAの運営は会員から選出された役員が中心となり、活動や行事を分担しながら効率的に運営できるように工夫しています。また、PTA活動の予算は、会費や事業収益によってまかなわれています。

好きな人、時間のある人が役員をしているようにとらえられることもありますが、人任せにするのではなく、会員みんなの力を合わせて、協力し合うことが何よりも大切です。

PTA活動のよさって何でしょう？

子どもたちを取り巻く環境は、たいへんなスピードで変化しています。今日的な課題として、次のようなことがあります。

- いじめ・不登校の防止と「いのち」の大切さの理解
- 携帯・スマホを中心としたSNSの適切な利用
- 登下校や学校での安全・安心の確保

PTA活動に参加し、心をかよわせながら話題を共有することで、子どもたちを見守り、応援する環境をつくり出すことができます。また、代表者が行政や教育関係団体に要望や提言もしています。多くの大人が力を合わせることで絆が深まり、学校はもちろん、家庭や地域もイキイキとしてきます！